

2021年12月発行

第1号



井谷 嘉男
部長

こんな夢を見た。
腕組みをして枕元に座っていると、仰向けに寝た女が、静かな声でもう死にますと云う。自分も確かにこれは死ぬなと思っただ。そこで、そうかね、もう死ぬのかね、と上から覗き込むようにして聞いてみた。すると女は黒い眼を眠そうにしたまま、やっぱり静かな声で、でも、死ぬんですもの、仕方がないわと云った。「百年、私の墓の傍に座って待っていて下さい。きつと逢いにいきますから」。静かな水が動いて写る影を乱したように、流れ出したと思ったら、女の眼がぱちりと閉じた。長い睫の間から涙が頬へ垂れた。
(夏目漱石 夢十夜・第一夜)
かなり虫食い。ファンの皆様お許しください)

ご本人やご家族等のご本人とかかわりがある方の苦痛を少しでも和らげられたらと医療やケアを届けたいと、緩和ケアチームは活動しています。患者さんに直接かわかっておられるに皆様の苦痛も少しばかりは緩められたらいいなあと夢想もしていません。まだまだ力不足で否めませんが、ご紹介のほど何卒よろしくお願い致します。



岡本 正幸 先生

この度緩和ケアチームサブリリーダーに就任致しました内科・岡本正幸です。
このような大役を仰せつかるには、まことに微力でございますが、皆様のご助言・ご協力を仰ぎ、業務に邁進していく決意です。
緩和ケアチームは、多職種で構成されており、皆様の様々な苦痛症状に対応しております。皆様の業務の中で、症例によっては緩和ケアチームへのコンサルトに悩むこともあると思います。どのような些細なことでも、緩和ケアの視点から、ご協力させていただきます。お気軽にお声がけください。



定例チームカンファレンス

緩和ケアチームの活動紹介
緩和ケアチームは、多職種がチームになって患者さん、ご家族のつらさや苦痛症状に対応しています。困ったことがあれば、いつでも連絡をください。
★モーニングカンファレンス
★病棟ラウンド
☆定例カンファレンス
毎水曜日 14時30分より開始
緩和ケアチーム介入患者さんのカンファレンスを行っています。西山特命院長も参加され画像診断についてのアセスメントや放射線治療についてもご助言頂いております。

【今後の緩和ケア研修会のご案内】

- 2021年 12月9日 (木) 「急性期によるスピリチュアル・ケアのヒント」
講師：奈良県総合医療センター 公認心理師 佐々木 慈瞳先生
- 2022年1月13日 (木) 「食べることは？咀嚼と嚥下に欠かせないこと」
講師：八尾市立病院 歯科口腔外科医師・耳鼻咽喉科医師
- 2022年2月10日 (木) 「がんを持つ親の子供へのケア・支援のアプローチ法」 (仮)
講師：四国がんセンター心理療法士 井上 実穂先生